

- 36 あるパリサイ人がイエスに、食事を共にしたいと申し出たので、そのパリサイ人の家にはいって食卓に着かれた。
- 37 するとそのとき、その町で罪の女であったものが、パリサイ人の家で食卓に着いておられることを聞いて、香油が入れてある石膏のつぼを持ってきて、
- 38 泣きながら、イエスのうしろでその足もとに寄り、まず涙でイエスの足をぬらし、自分の髪の毛でぬぐい、そして、その足に接吻して、香油を塗った。

A. 今日の箇所の背景、光景、情景

①背景

- a. パリサイ人の家に食事に招かれた
 ・いつ招かれたか & 招かれた理由 ・食事をすることの意味
- b. あるパリサイ人とはシモンという人物（ルカ7：40）
 ・12弟子のリーダーペテロの本名はシモン、12弟子の1人に熱心党のシモン、イエスの十字架を背負わされたクレネ人がシモン etc…
- c. 食卓に着くとは
 ・横たわることを表している。左肘で体を支え、右手で食べる ・ギリシヤ風の食卓

②光景

- a. 罪の女の登場。町では知らない人はいない、有名な遊女、娼婦
- b. 泣きながらやって来る。涙をイエスの足にぼたぼたと落とす。それを「髪の毛」で拭う。足に接吻する。高価な香油を塗る
- c. その光景をパリサイ人のシモンを始め、食卓を囲んでいる人々が見ている
- d. イエス自身も自分になされていること全てをずっと見ている

③情景 ～ その場には三つの思いが交錯している ～

- a. シモンを始めとした人々の思い
- b. 罪の女の思い
- c. イエスの思い

B. イエスに惹きつけられた人々

①パリサイ人

聖書を通して真理を語るイエスに反発しつつも、どこか惹かれている

②罪の女

イエスに出会い、罪を赦されることで生き方が変えられた女性

③12弟子

イエスに見い出され、今まで味わったことのないダイナミックな日々を送る

④群衆

病に悩み、悪霊に悩まされてきた群衆がイエスの所にやって来て癒された

⑤パウロ

パリサイ派のパウロが復活のイエスに出会い、人生が転換

⑥わたしたち一人一人

今こうして聖書に耳を傾けていることが奇跡と言わずして何と云うか！

C. イエスの魅力

①言うべきこと言い、立ちはだかる強さ

②言葉と行動で人を圧倒する

③私たちの思いをすべて知り、見守ってくださる

④究極の赦しを与えてくださる

D. あなたにとってのイエスの魅力

聖書を通してイエスの魅力を発見する！それが私たちの信仰生活の歩みです。